

使い方ガイド

『漢検 学びの成長実感ノート』とは

どんな学習をする際にも必要となる“**自主的に学ぶ姿勢**”を、漢字検定とその学習を通じて子どもたちが身につけられるよう、**子どもたちの学びをサポート**するノートです。

漢字検定を受検する1か月前から取り組むことができ、「受検に向けた漢字学習」「受検本番やその前後」「受検結果の振り返り」などの場面ごとに、**子どもたちが自分の学びを記録**していきます。そうすることで、「**何ができるようになったか**」「**できなかったところを次はどうするか**」などを考えられるようになり、**自主的に深い学習ができる**ようになっていきます。

『漢検 学びの成長実感ノート』の使い方

STEP1 目標を立てる（1ページ目）

漢字検定では合格・不合格や得点が出ます。その可否や得点を目標にするのも1つの方法ですが、「〇〇の本をふりがな無しで読めるようになる」や「習った漢字は調べずに友達に手紙を書けるようになる」など、**なりたい自分を具体的に書き表す**のも効果的です。

また、問題集や参考書など、**何を使って学習していくか**を最初に決めることが大切です。『漢検 学びの成長実感ノート』は、日本漢字能力検定協会が発行している教材はもちろん、市販の問題集や学校のドリルなどにも合わせて使うことができます。日本漢字能力検定協会が発行している教材の中では、1日10分・1か月間で1学年分の学習漢字を勉強できる教材『いちまるとはじめよう！わくわく漢検』が好評です。



STEP2 学習を進める（4～7ページ目）

実際に漢字検定受検に向けて学習します。1週間を1まとまりと考え、**週の最初にその1週間でどのように学習していくかを自分で考えます**。学習する量や時間などを軸に計画するとよいでしょう。また、2週目以降は、先週の復習を計画に入れるなどして、**自分が成長できる学習方法を考える**ことも重要です。

立てた計画に従って学習を進めていき、自信をもって読んだり書いたりできるようになった漢字を数えていくことで、自分が着実に成長していることが分かります。

1週間の最後には、「できたところ」と「もっとよくできるところ」を考えます。「できなかった」ではなく、「もっとよくできる」と**改善方法を前向きに考える**ことで“**自主的に学ぶ姿勢**”が身についていきます。

STEP3 受検の本番とその前後（8～9ページ目）

子どもたちにとって漢字検定の受検は、**普段の学校のテストとは少し違った経験**ができる場になります。漢字検定の受検は、漢字学習の効果測定や目標へのチャレンジの場ですが、**受検自体を1つのイベントと捉える**人も多くいます。受検前の緊張感であったり、受検直後の問題を解けたうれしさや解けなかった悔しさであったり、そういった経験を記録しておくことで、漢字能力だけではなく、**1人の人間としての成長も子どもたちは実感できる**のではないかと考えています。

STEP4 受検の結果と全体を振り返る（9～12ページ目）

受検の約1か月後に検定結果通知が送られてきます。漢字検定では、受検したすべての問題とその答え、自分がどの問題に正解してどの問題を間違えたかが分かるようになっています。それに加えて、分野ごとの得意・不得意がひと目で分かるグラフや、今後の勉強方法についてのアドバイスも書かれていますので、検定結果通知と『漢検 学びの成長実感ノート』に従って復習すれば、**苦手を克服し、得意をさらに伸ばす**ことができます。

最後のページでは全体を振り返ります。『漢検 学びの成長実感ノート』に**取り組んだことや考えたことがすべて記録**されていれば、**自分の成長を目に見える形で確認**できます。ノートを完成させた時には、“**自主的に学ぶ姿勢**”がしっかりと身についていることでしょう。

『漢検 学びの成長実感ノート』を用いて育成する資質・能力

『漢検 学びの成長実感ノート』では、7つの資質・能力を育成します。7つそれぞれの資質・能力を育成するために行う活動内容とその記録がたまる場所、それぞれの資質・能力に対応した色が以下の表にまとめてあります。『漢検 学びの成長実感ノート』では、育成する資質・能力ごとに記入する枠が色分けされています。

育成する資質・能力		活動内容	対応するノートの場所	対応する色
カテゴリー	資質・能力			
自己の学習を調整する態度	学習を見通す態度	一冊のはじめに活動全体の目標を考えたり、一週間のはじめに学習の進め方を考える。そして活動の最後に振り返る。	1ページ(目標)	 ピンク色
			4, 6ページ(学習を進めよう)の各週はじめ	
			12ページ(これまでの振り返りをしよう)①	
	学びを振り返る態度	ためてきた記録を見返して、学習の取り組み方や受検して感じたこと振り返る。	4, 6ページ(学習を進めよう)の各週おわり	 紫色
			9ページ(検定を振り返ろう)	
			12ページ(これまでの振り返りをしよう)②	
	次につなげる態度	1週間をより良く学ぶため、学び方を修正・改善する工夫を考える。	4, 6ページ(学習を進めよう)の各週はじめ	 ピンク色
粘り強く学ぶ態度	粘り強く取り組む態度	できるようになった漢字や熟語の数だけ○を塗りながら学習を進める。	5, 7ページ(成長を数字にしよう)	 朱色
自己実現する態度	自己のよさや可能性を生かそうとする態度	ためてきた記録を見返して、これまでに成長してきたことと、これからさらに成長すると思うことを振り返る。	8ページの下(受検前の気持ちを書いてみよう)	 水色
			9ページの下(結果を確認しよう)	
			12ページ(これまでの振り返りをしよう)	
主体的に学習に取り組む態度	主体的に取り組む態度	活動全体に自らすすんで取り組む。そして検定直前と活動の最後に振り返る。	8ページの上(検定の受け方を確認しよう)	 青色
			12ページ(これまでの振り返りをしよう)③	
			活動全体(※)	
責任感	自主, 自立, 自由と責任	自分でやり切ろうと思い活動全体に取り組む。そして活動の最後に振り返る。	12ページ(これまでの振り返りをしよう)④	 緑色
			活動全体(※)	

※「主体的に取り組む態度」と「責任感」は活動全体を通して発揮されます